

武豊町地域公共交通網形成計画(概要)

平成27年4月1日策定

地域公共交通網形成計画の目的

- 「たけとよ ゆめたろうプラン 第5次武豊町総合計画」にて、地域公共交通を充実する施策方針を設定し、「公共施設、医療施設、商業施設など、日常の生活拠点へ気軽に移動できる地域交通体系を、地域の意見を活かしながら整備する」としてあり、この上位計画の実現に向けた対応を行う。
- 武豊町の移動制約者であるお年寄り等が、安全に暮らせ、気軽に移動できる環境を構築することを目指す。
- 【将来像】お年寄り等が、安全に暮らせ、気軽に移動できる生活の足の確保

地域公共交通網形成計画の概要

前提条件	平成22～26年までの地域公共交通総合連携計画を策定。交通網形成計画は、その第2次計画。
計画期間	平成27年度～33年度の7カ年。第5次武豊町総合計画の計画期間に連動させる。
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ○市街化区域内での交通サービスの確保維持(部分見直しの実施) ○地域ニーズが認められたエリアに対する交通サービスの提供(フィーダ一路線の見直し) ○公共交通(バス)を活用する生活スタイルへの転換促進(意識転換) ○官主導から地域協働による事業への転換促進(官民連携) ○まちづくり事業との一体的対応(駐輪場等整備促進)
計画目標	生活の足の確保＝公共交通サービスの確保維持を目指す
行う事業	<ul style="list-style-type: none"> ○武豊町コミュニティバス事業の継続・見直し ○事前予約制バス(タクシー)事業の継続・見直し ○意識転換を促すMMアプローチ事業の実施(新規) ○地域協働推進事業(利用促進事業)(新規) ○その他交通施策の向上検討(障害者タクシー料金助成・老人福祉センター巡回バス)(新規) ○まちづくり事業(駐輪場・駅前広場整備)(新規)

■形成計画で位置付けている主要事業(交通網)

●赤ルート (半田市と接続)

- ・幹線系統補助
- ・1日11便(右回り)、1台投入
- ・事業者:知多乗合(株)

●青ルート (町内循環)

- ・フィーダー系統補助
- ・1日11便(左回り)、1台投入
- ・事業者:知多乗合(株)

●乗合タクシー

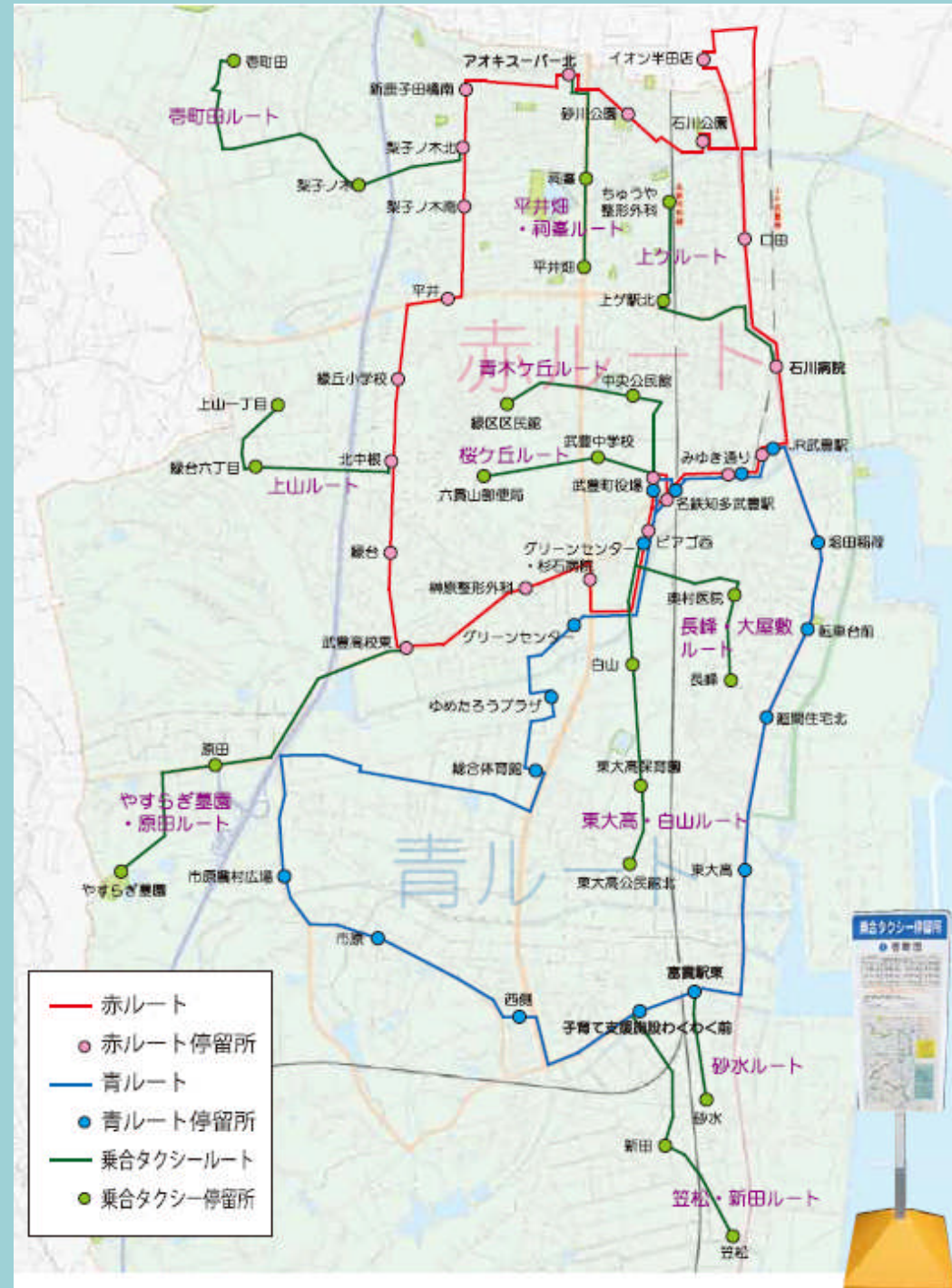
- ・路線不定期運運行(赤・青ルートに接続)
- ・11ルート
- ・事業者:安全タクシー

○料金:すべて1回1乗車:100円(大人・子ども)

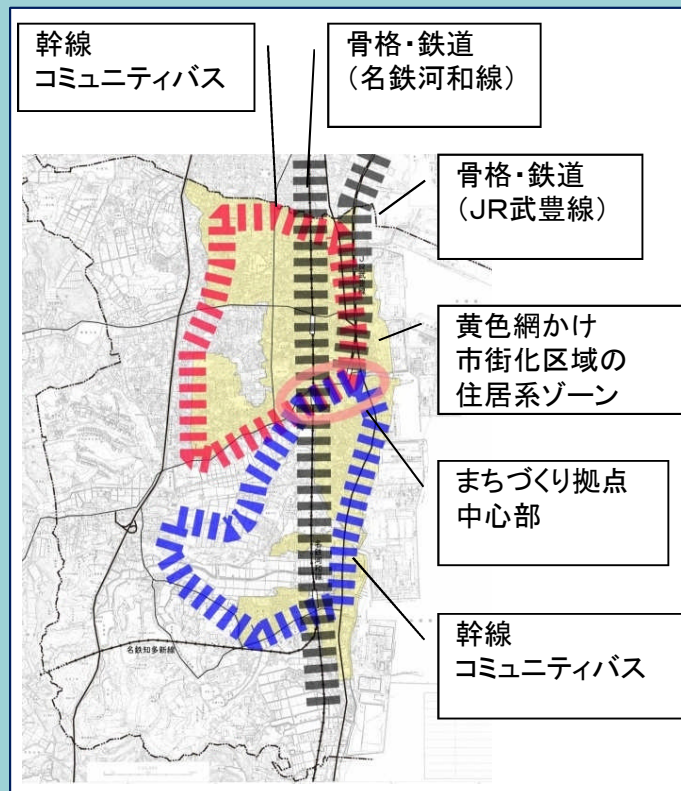
※未就学児・障がい者の介助者・免許返納者(2年間)は無料



平成27年10月以降の新しいネットワーク



公共交通の将来ネットワークの方向性



「地域公共交通総合連携計画(H22/3)」から「地域公共交通網形成計画(H27.4)」への再編内容

＜事業再編の経緯＞

（背景）

- ・鉄道のみ運行
- ・路線バスのない地域

（第1期：連携計画）

- ・駅、主要施設への移動手段の確保のために、「地域公共交通総合連携計画」を策定。
- ・市街化区域のエリアに、コミュニティバス(4ルート)を導入。
- ・フィーダー系統補助を受ける。
- ・空白エリアに、事前予約制タクシーを導入。

（1期の課題）

- ・緑ルートの利用が少ない。
- ・ルート当たりの便数が少ないためサービス向上の要請多い。

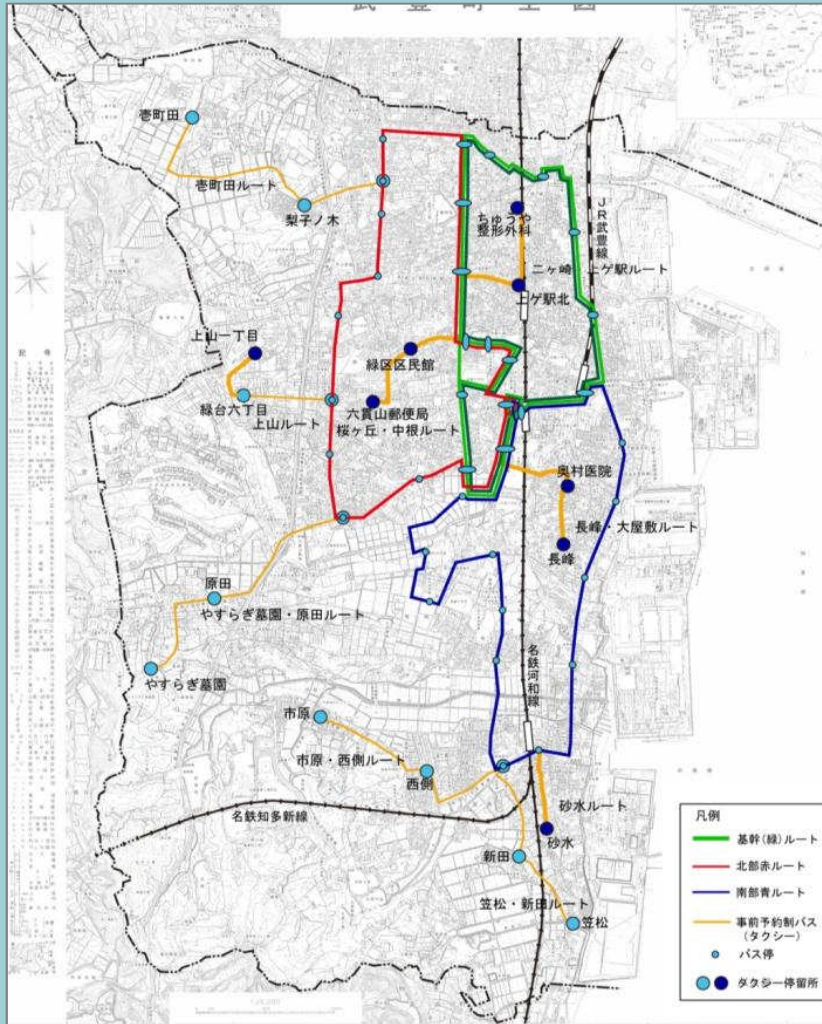
（第2期：網形成計画）

- ・連携計画の課題を踏まえネットワークを再編。
- ・北部赤ルートを旧緑ルートと統合。半田市内商業施設に乗り入れ、「幹線系統」に転換。
- ・南部青ルートを広域カバーし、「フィーダー系統」として存続。
- ・車両2台で便数を倍増させる。
- ・コミバス再編にあわせ、事前予約制タクシーのルート改善。

●地域公共交通総合連携計画(H22/3策定)

- 緑右回り・緑左回り・赤・青の4ルート
- ・バス2台による路線定期運行
- ・1ルート当たり1日5～6便
- 「路線不定期」の事前予約制タクシーを接続

平成27年9月末までの再編前のネットワーク



●地域公共交通網形成計画(H27/4策定)

- 北部の赤・南部の青の2ルート
- ・利用の少ない緑を赤ルートと統合
- ・バス2台による路線定期運行
- ・1ルート当たり1日11便に増便
- 「路線不定期」の事前予約制タクシーを接続

平成27年10月以降の新しいネットワーク

